

フェイズマップメーカーによる散布図解析を活用した材料評価事例の紹介

日本電子株式会社 塚本 一徳, 林 真一

Electron Probe Micro Analyzer (EPMA)

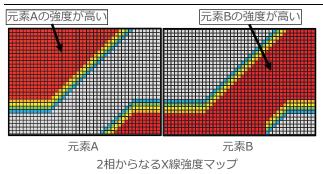


発表の概要

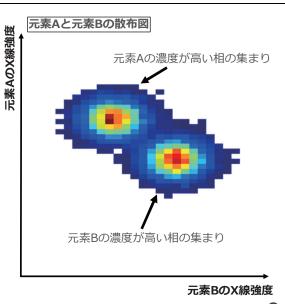
- 1. 相分析・散布図解析について
- 2. 分析ソフトと新機能のご紹介
- 3. 材料分析例: 溶射皮膜
- 4. まとめ



X線強度散布図解析

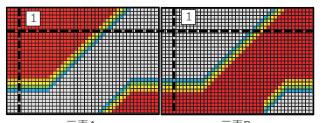


- 散布図とは同一地点 (ピクセル) のX線強度をプロット した二次元ヒストグラムです。
 - ✓ 元素間の相関を可視化できます。



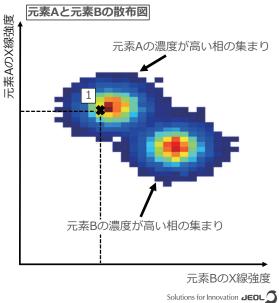
Solutions for Innovation JEOL

X線強度散布図解析

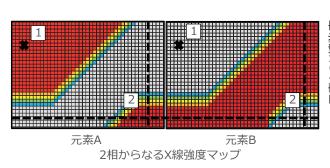


元素A 元素B 2相からなるX線強度マップ

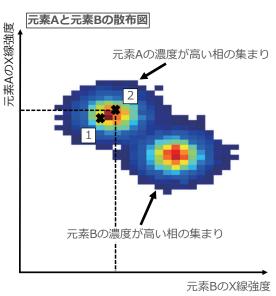
散布図とは同一地点 (ピクセル) のX線強度をプロット した二次元ヒストグラムです。 ✓ 元素間の相関を可視化できます。



X線強度散布図解析

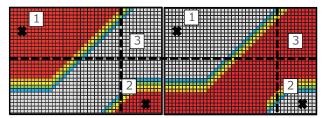


- 散布図とは同一地点 (ピクセル) のX線強度をプロット した二次元ヒストグラムです。
 - ✓ 元素間の相関を可視化できます。
- 同じ相の点同士は散布図上で近くに集まります。



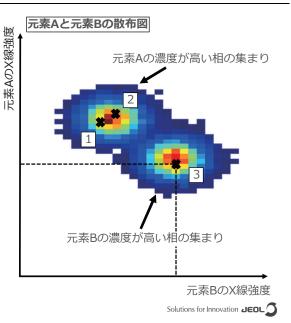
Solutions for Innovation JEOL

X線強度散布図解析

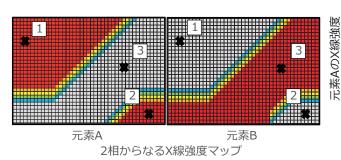


元素A 元素B 2相からなるX線強度マップ

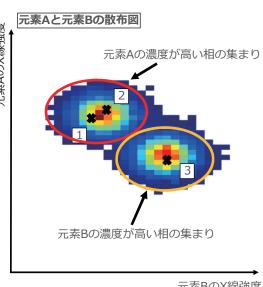
- 散布図とは同一地点 (ピクセル) のX線強度をプロット した二次元ヒストグラムです。
 - 元素間の相関を可視化できます。
- 同じ相の点同士は散布図上で近くに集まります。
- 異なる相の点は散布図上では離れた位置にあります。



X線強度散布図解析

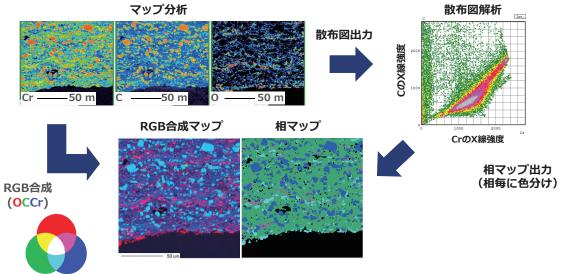


- 散布図とは同一地点 (ピクセル) のX線強度をプロット した二次元ヒストグラムです。
 - ✓ 元素間の相関を可視化できます。
- 同じ相の点同士は散布図上で近くに集まります。
- 異なる相の点は散布図上では離れた位置にあります。
- 相の散布図上の広がりは理想的には統計変動によります。
 - 均一な試料の場合は3σ程度に収まります。



元素BのX線強度

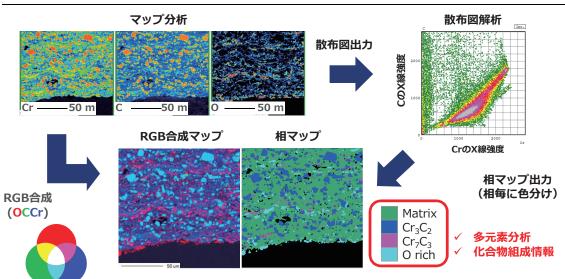
散布図解析による相マップ



相マップとRGB合成マップで得られる情報は?

Solutions for Innovation JEOL

散布図解析による相マップ

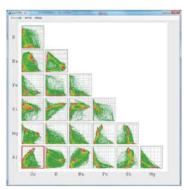


相マップとRGB合成マップで得られる情報は?

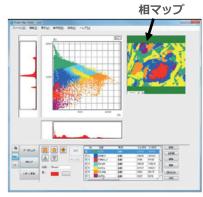


相分析ソフト: フェイズマップメーカー

- 階層クラスター分析、主成分分析等の自動相分析機能や散布図解析機能を搭載しています。
- 誰でも散布図解析が手軽に行えるように、操作性向上や分析機能の拡充のためのアップデートを行ってきました。



エクスプローラ(散布図一覧)画面

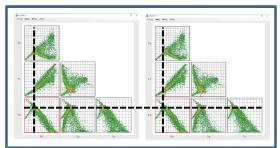


メイン(散布図操作)画面

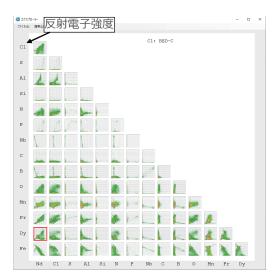
- ✓ 散布図密度/相表示
- ✓ 相分離
- ✓ 相マップ表示

フェイズマップメーカー散布図解析機能

- 散布図解析機能をさらに使いやすくなりました。
 - ✓ 最大表示元素数を15に増加
 - ✓ 二次電子強度・反射電子強度の散布図表示
 - ✓ 複数散布図一覧同時表示と軸範囲設定の共通化



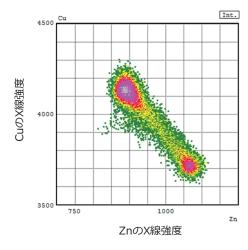
- 1. 構成元素の化学状態も含めた散布図解析
- 2. 類似サンプルの相対比較





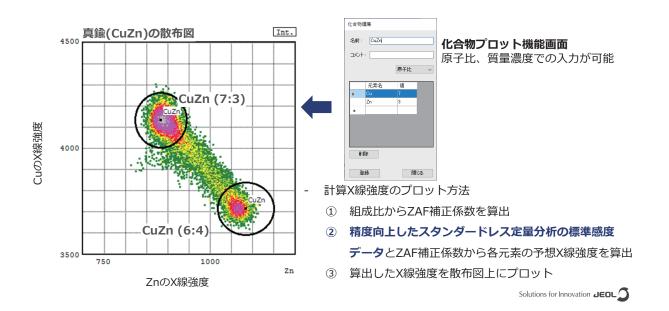
フェイズマップメーカー化合物プロット機能

- 統計変動の影響やデータの信頼性を確認するため、散布図解析にはX線強度を用います。
- しかし、X線強度の散布図では、散布図上の分布がどういった組成なのか分かりにくくなります。

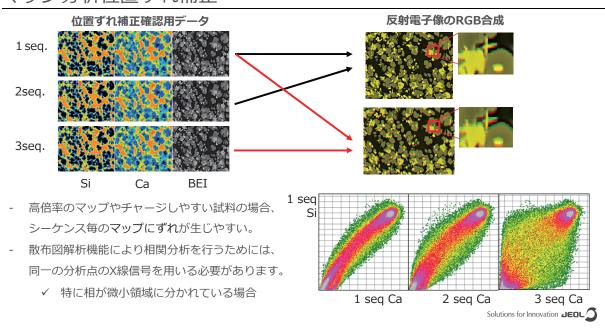


真鍮(CuZn)の散布図

フェイズマップメーカー化合物プロット機能

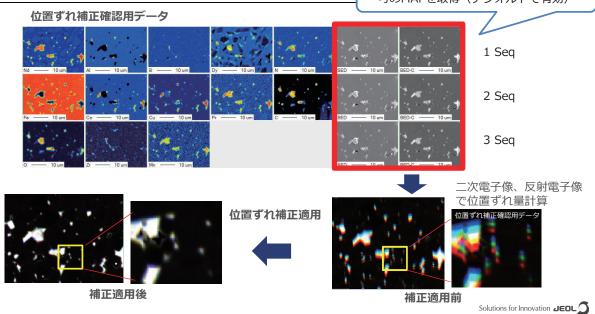


マップ分析位置ずれ補正



マップ分析位置ずれ補正方法

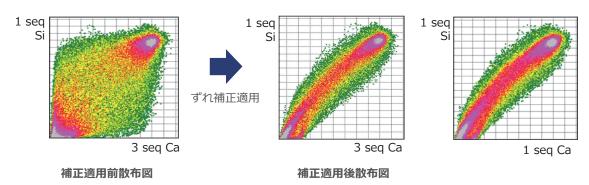
全てのシーケンスで反射電子、二次電子信 号のMAPを取得(デフォルトで有効)



マップ分析位置ずれ補正結果

- マップ位置ずれ補正により、ずれが生じたマップでも散布図解析が可能になりました。
 - ✓ 複数シーケンスを使用するような多数の元素分析が容易になりました。
- 散布図解析だけでなくラインプロファイルの抽出などあらゆるマップ分析処理に有用です。

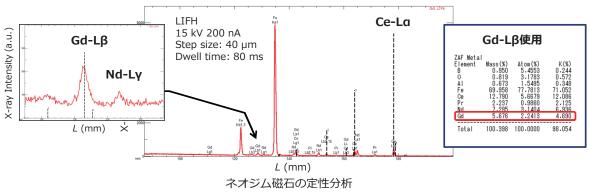
位置ずれ補正確認用データに対する補正適用結果



スタンダードレス定量分析

- スタンダードレス定量分析を加速電圧 3 kVから 30 kVで行えるようになりました。
- Kβ, Lβ, Mβ線も含めたスタンダードレス定量が可能になりました。

市販のネオジム磁石の定性分析例ですが、 $Gd-La \ge Ce-L\gamma$ はピークの重なりが存在します。 $Gd-L\beta$ 線を使用することで干渉補正を考慮することなく定量分析できます。



Solutions for Innovation JEOL

分析ソフトと新機能まとめ

- EPMAデータに対する、散布図解析をはじめとした相分析用ソフトとしてフェイズマップメーカーをリリースしています。
- 以下の新機能により散布図解析機能の操作性が向上しました。
 - ✓ フェイズマップメーカーの散布図表示の機能向上
 - ✓ 化合物プロット機能
 - ✓ マップ分析位置ずれ補正機能
 - ✓ スタンダードレス定量分析の機能向上





溶射

- 溶射は、クロム炭化物などの加熱した粒子を物体表面に吹き付けて皮膜を形成する表面処理法の一種です。
 - ✓ 金属、セラミックス、プラスチックなどに適用ができ、耐摩耗性の向上や耐食性の向上などのために 多方面で使用されています。

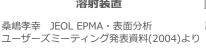
Cr₃C₂-NiCr粉末を溶射材とした溶射皮膜をJXA-iHP200Fで分析しました。

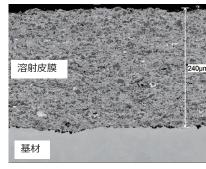


溶射の適用例

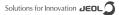


溶射装置

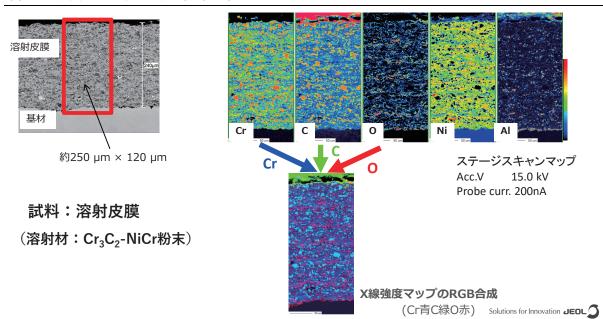




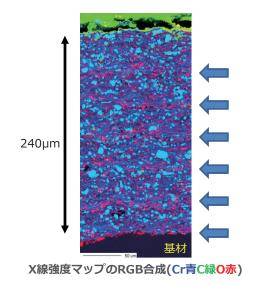
試料ご提供:岩手県工業技術センター 桑嶋様



溶射皮膜 マップ分析結果



マップ分析データから見る溶射皮膜の特徴



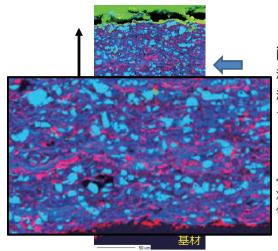
酸素が多い部分が層状に分布

溶射材吹き付け開始時に酸素が多く含まれたと考えられます。 溶射皮膜が240µmと厚みがあるため、成膜が複数回に分け て行われたと考えられます。

クロム炭化物について

X線強度マップ、RGB合成では、濃度分布は分かるが、 化学状態(Cr_3C_2 等)は、分かりません。

マップ分析データから見る溶射皮膜の特徴



X線強度マップのRGB合成(Cr青C緑<mark>O赤</mark>)

酸素が多い部分が層状に分布

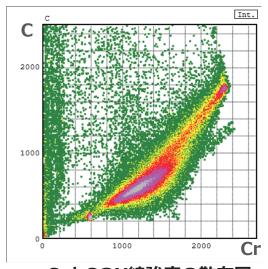
溶射材吹き付け開始時に酸素が多く含まれたと考えられます。 溶射皮膜が240µmと厚みがあるため、成膜が複数回に分け て行われたと考えられます。

クロム炭化物について

X線強度マップ、RGB合成では、濃度分布は分かるが、化学状態(Cr_3C_2 等)は、分かりません。



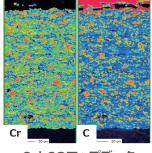
溶射皮膜の散布図解析



CrとCのX線強度の散布図

フェイズマップメーカーの散布図解析機能にて、 溶射材の主成分であるクロム炭化物に着目して、マップデータ の散布図解析を行いました。

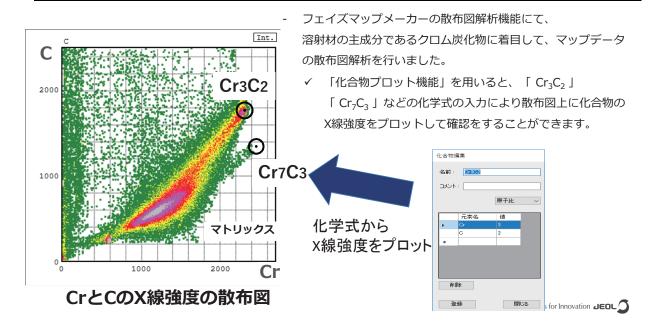




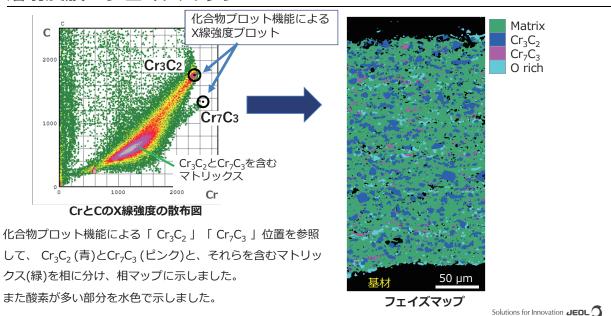
CrとCのマップデータ



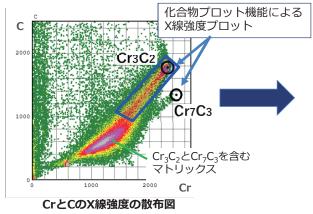
溶射皮膜の散布図解析



溶射皮膜 フェイズマップ

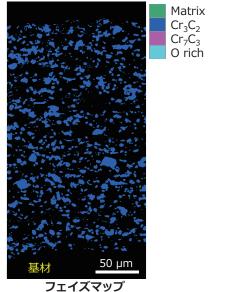


溶射皮膜 フェイズマップ



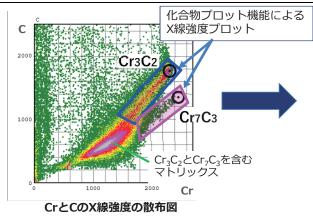
化合物プロット機能による「 Cr_3C_2 」「 Cr_7C_3 」位置を参照して、 Cr_3C_2 (青)と Cr_7C_3 (ピンク)と、それらを含むマトリックス(緑)を相に分け、相マップに示しました。

また酸素が多い部分を水色で示しました。



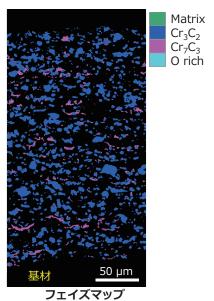
Solutions for Innovation JEOL

溶射皮膜 フェイズマップ



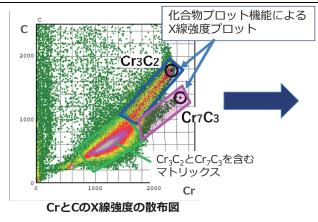
化合物プロット機能による「 Cr_3C_2 」「 Cr_7C_3 」位置を参照して、 Cr_3C_2 (青)と Cr_7C_3 (ピンク)と、それらを含むマトリックス(緑)を相に分け、相マップに示しました。

また酸素が多い部分を水色で示しました。



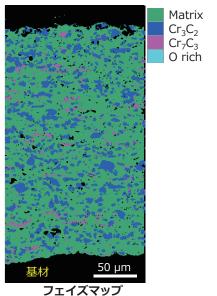
Solutions for Innovation JEOL

溶射皮膜 フェイズマップ



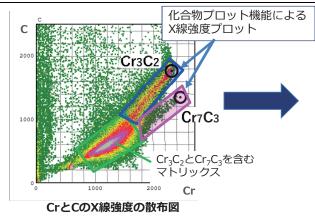
化合物プロット機能による「 Cr_3C_2 」「 Cr_7C_3 」位置を参照して、 Cr_3C_2 (青)と Cr_7C_3 (ピンク)と、それらを含むマトリックス(緑)を相に分け、相マップに示しました。

また酸素が多い部分を水色で示しました。



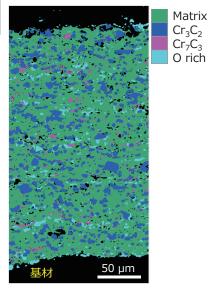
Solutions for Innovation JEDL

溶射皮膜 フェイズマップ

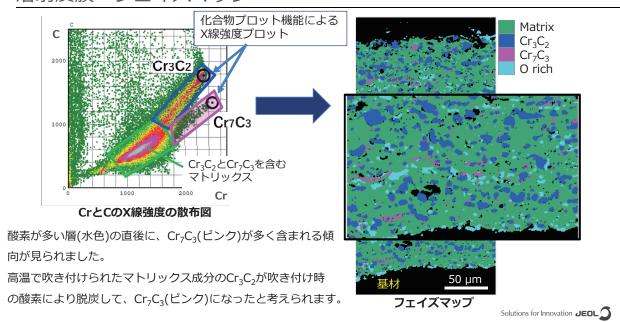


化合物プロット機能による「 Cr_3C_2 」「 Cr_7C_3 」位置を参照して、 Cr_3C_2 (青)と Cr_7C_3 (ピンク)と、それらを含むマトリックス(緑)を相に分け、相マップに示しました。

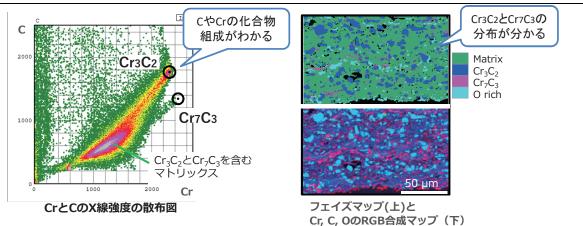
また酸素が多い部分を水色で示しました。



溶射皮膜 フェイズマップ



溶射皮膜分析まとめ



- マップデータの散布図解析において、化合物プロット機能にて散布図上に化学式からX線強度の プロットをすることが可能になり、化合物同定が容易になりました。
- 散布図解析機能を使用することにより、X線強度マップだけではわからないCr₃C₂やCr₇C₃のような **構成元素の化合物組成とその分布の解析が可能**になりました。 Solutions for Innovation **JEDL**

- 以下の新機能により散布図解析機能の操作性が向上しました。
 - ✓ マップ分析位置ずれ補正機能
 - ✓ 化合物プロット機能
 - ✓ スタンダードレス定量分析の機能向上
 - ✓ フェイズマップメーカーの散布図表示の機能向上
- 散布図解析機能を使用することで、 構成元素の化合物組成とその分布などの解析が可能になりました。

使用ソフト XM-27600PMM(フェイズマップメーカー) XM-37820PMDV(EPMAフェイズマップデータビューア)

※化合物プロット機能は、XM-27600PMM(フェイズマップメーカー) のみの機能です。

Solutions for Innovation JEOL

Solutions for Innovation JEOL

Thank you very much for your attention.

JXA-iSP100
integrated Super Probe
JXA-iHP200F
integrated Hyper Probe